

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 5342
部 名	保健福祉部	課 名	陽光園	課長名	高橋 哲
事務事業名	陽光園維持補修事業				
予算上の事務事業名	陽光園維持補修費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11320		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加				事業開始年度
施策名	第2施策 療育体制の整備と保育・教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
建築基準法、消防法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
破損または故障などにより、使用に支障を来たす状態になった建物設備について、現状復帰を目的とした修繕を実施する。			陽光園本棟、療育相談棟及びこれらに付随する設備等		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 13,031千円 <ul style="list-style-type: none"> ○ 第一・第二陽光園相互利用に伴う諸室改修工事 7,770,000円 ○ 第二陽光園雨除け設置工事 4,357,500円 ○ 第一陽光園日除けシート設置工事 903,000円 ・ 施設修繕料 3,321千円 <ul style="list-style-type: none"> ○ 第一陽光園園児用便器取替修繕 729,750円 ○ 陽光園機械室吹付岩綿撤去修繕 1,620,675円 ○ 第一・第二陽光園屋上防水等補修修繕 970,000円 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	2,486	5,944	16,351	8,024	8,024
一般財源	2,486	5,944	16,351	8,024	8,024
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	800	801	800	800	800
事業コスト合計	3,286	6,745	17,151	8,824	8,824
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)				対象名称 と単位	
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	0	0
対象数	0	0	0	0	0
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	予算執行率	指標式と指標の説明		各年度の決算額/予算額 予算の執行状況から、施設維持補修上の適正な予算積算や計画的な維持補修が行われているかを測る。	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	96.3	92.9	94.5		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	96.3	92.9	94.5		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	指標式と指標の説明				
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		施設運営に支障を来すことのないよう、現状復帰を目的とした修繕を実施している。 ただし施設の老朽化を勘案した今後の施設維持補修を考えていく必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
現状では、主に安全性・機能性の確保及び施設の延命を図る上で最小限の修繕を実施している状況であり、このままでは、成果の向上等は難しいと思われる。			施設の老朽化が著しいため、今後、大規模改修等、長期的なスパンに立った施設運営を検討することが必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効果的な施設維持管理計画の検討をする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			